



Vol.155
令和5年度5月号

伊豆沼2工区堤防 野焼き跡一面に、ヨシやカサスゲが芽生えます。

新たな水生植物園が開園

水生植物園では、昨年から今年3月にかけて老朽化した給餌池前の手摺や散策路の整備、①池の植栽区の造成、ベンチの増設など多くの設備や危険箇所の修復を行いました。これから水生植物園の草花も見頃を迎えます。新たな水生植物園で皆様の来園をお待ちしています。

①池の棧橋前に造成した植栽区



水槽台



給餌池前の新たな手摺

⑥⑦池間を通る散策路



造成湿地

給餌池

水路に沿ってカキツバタが多くの花を咲かせます。



園内にベンチ追加

ドッグ

電気ショッカーボートによる外来魚駆除を実施します。

電気ショッカーボートによる外来魚（オオクチバス・ブルーギル等）駆除を4月下旬から6月上旬まで実施します。長年取り組んできた駆除活動により、モツゴやタモロコ、コイ、フナ、エビなど、沼の生き物が回復してきています。また、希少なゼニタナゴも確実に増えてきており、駆除活動の成果が見えてきています。これからも、伊豆沼・内沼の外来魚駆除活動を継続し、環境保全活動に努めてまいりますのでご協力をお願いします。



“バス・バスターズ”今年も活動します。

バス・バスターズの皆さんの長年のご協力により、沼のオオクチバスは、かなり減少してきていますが、バス稚魚が多く捕獲される日があるなど、いつまた増加しだすか分からない危険性があり、引続きバス・バスターズの活動が必要です。



皆さま方の参加をお待ちしています！



新職員紹介



事務局長 白鳥 まゆみ

皆さんが楽しく学べるセンターづくりを心がけます。よろしくをお願いします。



業務補助員 小野寺 浩史

趣味は農作業です。伊豆沼・内沼の環境保全に関わって行きたいと思います。

三角網でバス稚魚がこんなに獲れる日もあります。まだまだ油断は出来ません。



沼に設置した人工産卵床にブラックバスの卵が無いか確認します。



〒989-5504 宮城県栗原市若柳字上畑岡敷味17-2
宮城県伊豆沼・内沼サンクチュアリセンター
指定管理者 (公財)宮城県伊豆沼・内沼環境保全財団

Tel0228-33-2216 Fax0228-33-2217
ホームページ:<http://izunuma.org/>
E-mail:izunuma@circus.ocn.ne.jp

